

平成26年12月19日

各 位

環境ふくい推進協議会

「環境福井スタイルの提案」  
セミナー&パネルディスカッションのご案内

環境ふくい推進協議会では、福井県下の環境NPO・団体・事業者の「これからを考える」をテーマに、セミナー&パネルディスカッションを行います。課題の抽出とスキルアップの必要性を皆さんと一緒に模索してみたいと思います。

今回のセミナー&パネルディスカッションの結果を受けた形で、来年度からワークショップを定期的に行い、福井県下の環境保全関係団体を強化していきたいと思っています。その上で「環境福井スタイル」実現を目指したいと願っています。

日 時：平成27年1月29日（木）13：30～16：00

場 所：アオッサ7階706・707（福井市手寄1丁目4-1）

内 容：＜1部 40分＞ 環境関係団体の現在抱える課題や問題点の抽出、  
そして、今「福井県の環境系団体に必要なこと」

講師：鈴木順一郎

＜2部 80分＞ パネルディスカッション（6団体の代表）

『福井の環境系団体の今後を考える～環境福井スタイルの提案』

コーディネーター：鈴木順一郎

パネリスト：國吉 一實（小原ECOプロジェクト）

坂本 均（ノーム自然環境教育事務所）

畑中 雅博（NPO法人 エコプラザさばえ）

八田 登師男（NPO法人 さばえNPOサポート）

河田 勝治（あわらの自然を愛する会）

田辺 一彦（あそぼーや）

【お問合せ・申込み】環境ふくい推進協議会事務局

（福井県安全環境部環境政策課内）

〒910-8580 福井市大手3-17-1

TEL 0776-20-0301

FAX 0776-20-0679

E-mail kankyou@pref.fukui.lg.jp

## 「環境福井スタイル」とは

多くの環境保護団体が活動する福井県。その環境保全団体が、今後、安定した収入を得られるよう、また、適切な助成を受けるためには、共通の意識と、スキルアップが必要となる。そのための情報交換・共通認識の構築にあたり、今後、定期的なワークショップを通じてその体制作りを行っていききたい。

また、環境保護団体が安定しながら環境保全を推進していくためには、環境系事業者、環境系NPO、環境系団体、環境系ボランティアが、それぞれの役割をしっかりと認識し、相互協力の中で「福井県の環境保全や環境体験」を実行・実践していかなければならない。そのためのワークショップである。

さらに、参加者（お客様）側の意識を高めることも重要である。ESDの理念にもあるように、持続可能な社会作りを目指すためには、環境を知ること、そして、その上で保全する意味を知り実行することが大切である。そこで、まずは「福井の子供たち、小学6年生までに体験させたい15項目環境体験」を、これまで実践してきた環境系団体からご意見をいただき保全団体側からの提案で進めていきたい。そして参加者（お客様）側に広報する。

環境保全における団体同士の協働と情報の共有、環境関係保全団体のスキルアップ、福井を知ってもらうための15の環境保全・体験項目の設定と広報。

また、スキルアップの実現により、企業とのマッチングを提案できるようになる。これらをまとめ、総称として「環境福井スタイル」としたい。

### 鈴木順一朗氏のご紹介



環境映像ディレクター・プロデューサー、フォトグラファー、環境カウンセラー（広報戦略）

専門：「環境保全と地域活性」における広報戦略アドバイスとコーディネートの実践。

2004年よりフリーランスで本格的に環境教育や環境広報、そしてその取材能力を活かし地域活性化のアドバイスを続けている。鈴木氏の取材力と着目点は、新たな可能性に繋がる部分が多い。

昨年度より「ふくいのおいしい水」のパンフレットをデザインし、今年度は環境ふくい推進協議会のアドバイザーとして活動している。

